

## 令和4年度 生駒市の障がい者福祉の主な取組について

### 1 第6期生駒市障がい者福祉計画の実現に向けた取組

同計画に掲げる相談支援体制の充実を図るため、新たに精神保健福祉士を配置します。

### 2 成年後見制度利用支援事業の拡大

成年後見制度を利用することが有用と認められる知的・精神障がい者に対し、成年後見制度の利用を支援することにより、要支援者の権利擁護を図ることを目的として成年後見制度利用支援事業を実施していますが、さらなる利用促進を図るため、支援対象の拡大に向けた要綱等の整備を行います。具体的な内容としては、支援対象を、現在の市長申立てによる成年後見制度利用者だけでなく、一定要件に該当する親族申立て等による利用者にも広げるものです。

### 3 Web119からNET119への移行事業

消防本部が、聴覚・音声機能又は言語機能に障がいのある方が携帯電話を利用して、火災・救急等の緊急通報を行うシステム「Web119」から、より機能充実した「NET119」への移行事業を実施します。従来のWeb119は生駒・奈良市域内からの通報対応に限定されていましたが、NET119は、全国規模の通報対応が可能なシステムです。障がい福祉課においても、消防本部と連携し、利用対象者向けの登録説明会の実施や広報等を通じ利用促進を図ります。

### 4 手話言語・コミュニケーション条例に基づく啓発

広報いこまちの連載企画として、手話言語の普及や多様なコミュニケーション手法への理解啓発を目的とした「『ちがい』を知ろう・楽しもう」を毎月掲載し、プチ手話講座やろう者の方へのインタビューの様子等を写真や動画等で分かりやすく紹介します。

### 5 福祉センター照明LED化改修工事

福祉センター内の照明設備の老朽化対応や電力省力化を目的として、施設内のLED化改修工事を令和4年度から6年度の3か年計画で実施します。